



気象庁検定雨量計使用

雨量観測システム

EQROS

エ ク ロ ス

従来システムより安価に導入
太陽光バッテリーにより電源の引込工事は不要

IoT 技術を活用し、クラウド利用により簡単に設置できる低コストの雨量観測システム「EQROS」を提供いたします。「EQROS」の活用により、地域防災の安心・安全にお役にたてる製品・サービスをお届けしてまいります。

昨今の集中豪雨災害を教訓とした雨量観測システムの提供を開始します。

ソーラーパネルとバッテリーを搭載し商用電源は不要で、LTE 通信でクラウドシステムを利用し、パソコンやスマホからも雨量情報を確認することができ、警戒値を超えた場合は登録者へメールでお知らせします。

特長

1

クラウド活用により、システム構築などが不要



特長

2

インターネットが繋がる環境であればどこからでも雨量データを確認可能



特長

3

警戒値を超えた場合、登録者へメールでお知らせ



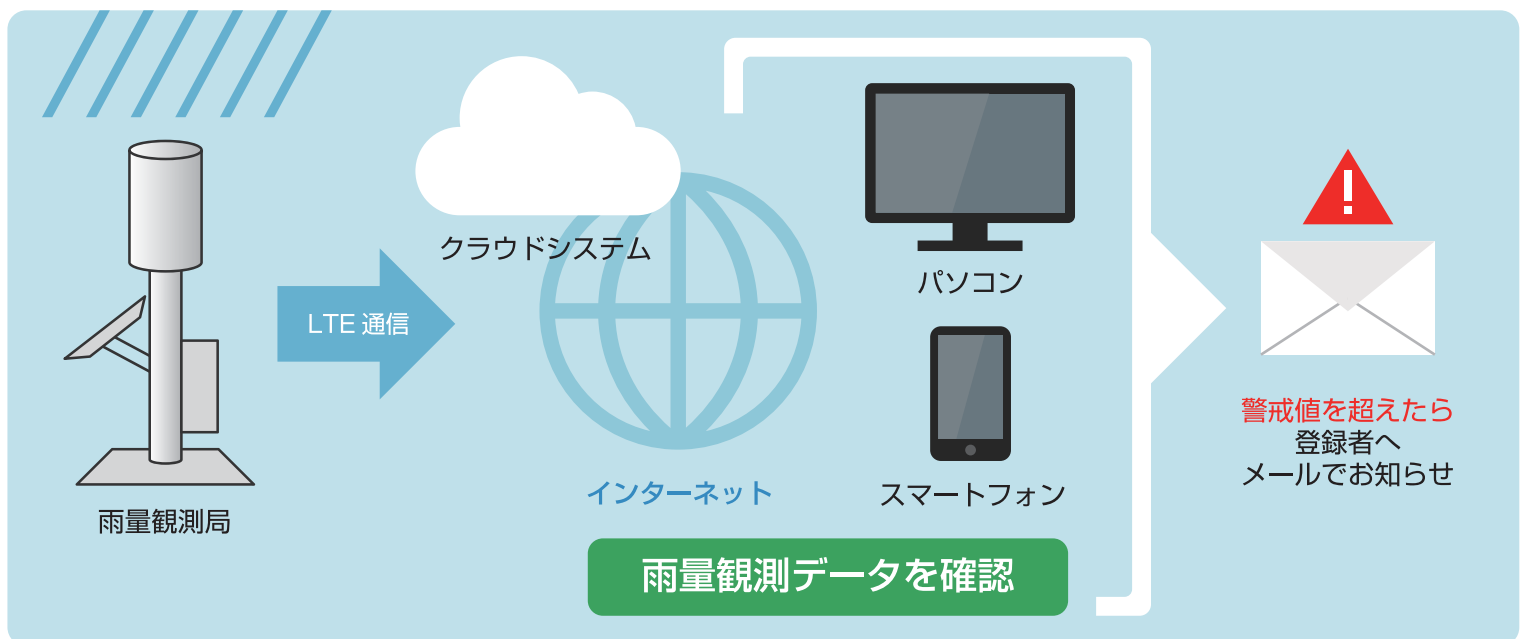
特長

4

ソーラーパネルとバッテリー搭載で商用電源は不要



システムイメージ



公共ソリューション部 営業課 担当：本山、野田、挽田、深見
TEL：092-471-0848 携帯：070-6911-2572
Mail：0netbg@g-hopper.ne.jp (ゼロネットビジー)

<https://ct360-aera.jp/solutions/package/eqros/>

雨量計の取り付け設置例

太陽光バッテリーで
電源の引込工事不要

従来システムより
安価に導入可能



気象庁検定雨量計



自立設置型



支柱設置型



制御BOX

- ・ 省スペース、コンパクト設計
- ・ ソーラーバッテリー搭載による現地での電源確保（商用電源の引込工事は不要）
- ・ IOT ゲートウェイ機器 QRIOOT により、LTE 通信で雨量カウント値をクラウドサーバへ送信します。
- ・ バッテリーを搭載しており、日照不足でも 3 日間は運用可能です。
万が一電源が落ちても、復電したら自動起動し測定を開始します。
現地に行って電源を投入する必要はありません。（電圧監視機能でバッテリー状態を確認できます。）

クラウドシステムの特徴

✓ 過去情報検索機能

✓ CSV ダウンロード機能

✓ 電圧状態監視機能

✓ ポイント毎の情報表示

✓ 色分けで雨量情報を表示

IoT で災害の予兆を監視！

LTE 高速通信網を利用して
観測データをクラウドサーバに蓄積し、
集中監視します。



住民向け 表示画面

地図上に設置場所を表示し、マウスポインタを
近付けると雨量情報を色分けで表示します。



管理者向け 表示画面

設置場所の雨量データを一覧表示します。蓄積した
過去の雨量情報データの検索や CSV 出力による
統計データ分析ができます。



スマートフォン 表示画面

インターネットにつながる環境であれば、
スマートフォンで観測データを確認できます。